

# 議会だより

第93号

平成25年7月25日  
(2013)

発行 山ノ内町議会

編集 広報常任委員会

〒381-0498 長野県下高井郡  
山ノ内町大字平穏3352-1  
☎0269-33-1101 (有)2020  
E-mail  
gikai@town.yamanouchi.nagano.jp  
議会ホームページは  
「山ノ内町議会」で検索!!

山ノ内町議会  検索 

## もくじ

第2回臨時会関連記事	18
6月定例会関連記事	19
常任委員会管内視察報告	20
請願採択・全員協議会等	21
一般質問内容	22
一 議会運営	23
二 財政	28
三 福祉	29
四 環境	29
五 子育て	29
六 防災	29
七 観光	29
八 農業	29
九 産業	29
十 交通	29
十一 その他	29
町政キャッチボール・編集後記	29

## 平成25年 第2回臨時会を開催

# 第16期後半の 新しい議会構成が決まる

議長 児玉信治



副議長 渡辺正男



この度、臨時議会において議長に選任いただきました児玉信治です。議会の円滑な運営に努め、議場の秩序を保つべく、この重責を全うする所存です。

議会は、町民の皆さまへの情報公開と明確な説明責任を果たすため、議会報告会を毎年開催しています。意見交換の場として重要であり、運用を検証しながら益々充実させたいと考えています。

また、議会活性化の一環として、議会の傍聴に来場して頂くための努力も必要です。「開かれた議会」を目指し活動して参りますので宜しくお願ひ申し上げます。

児玉議長を支えながら民主的な議会運営、町民のみならずに開かれた議会づくりに取り組んでいきたいと思っております。

情報の公開・共有の進め方、町民のみならずの参画のあり方、インターネットを活用した新たな発信方法など、議会活性化の検討課題はたくさんあります。一步一步前に進めていければと考えています。

5月31日開催の第2回臨時会では、平成24年度一般会計予算の繰越報告のほか、各公社24事業年度決算および25事業年度予算の報告があり、受理しました。

また、専決処分については、平成24年度一般会計補正予算と5件の特別会計補正予算、および2件の条例一部改正が提出され、すべて承認しました。マイクroバス購入契約の締結についても可決しました。

なお、議会申し合わせによる正・副議長の辞任にともない、改選がおこなわれました。また、新しい議会委員会構成も決まりました。

### 専決処分の承認

#### 一般会計

平成24年度最終補正において一般会計で質疑のあった事業について

\* 地方交付税が増えた理由については、除雪費が膨らんだことによる補てん。

\* 衛生費のうち予防費減額の理由は、子宮頸がんワクチンが任意接種のまま推移したことにより希望者が少なかったため。

#### 特別会計

\* 保険給付費のうち一般療養給付費が1億円以上の減額になっている理由について

1台、中学校スクールバス1台計2台を1,360万円で購入しました。

### 土地開発公社解散に向けた動き加速

公社として今後、具体的な事業展開が見込めないことおよび既に公社としての社会的役割並びに初期の目的を達していると思われることから、理事会あるいは監査意見としても解散の方向で検討中です。

### 総合開発公社は一般財団法人へ移行

法の改正によるもので、26年4月の設立をめざし準備を進めています。なお、人気のオリジナル商品さばタケは、増量して5,000缶を用意、また、隠れそば焼酎についても今年は道の駅での販売体制も整ったとしています。

臨時議会の詳細については広報6月号をご覧ください。

# 議会委員会等構成

## 常任委員会

(◎)委員長 ○副委員長

### 〈総務〉

◎田中篤  
○望月明  
黒岩浩一  
徳竹栄子  
児玉信治

## 議会運営委員会

◎西宗亮  
○布施裕

◎田中篤  
○高田佳久  
山本良一  
黒岩浩一  
湯本蔵

### 〈社会文教〉

◎高田久  
○布施裕

## 議会選出監査委員

山本 一二三

## 議会選出農業委員

小淵 茂昭

## 北信広域連合議会議員

児玉 信治  
渡辺 正久  
高田 佳久

### 〈観光経済〉

◎山本良一  
○小根澤弘

## 北信保健衛生施設組合議会議員

児玉 信治  
渡辺 正久  
高田 佳久

### 〈広報〉

◎黒岩浩一  
○望月明

## 岳南広域消防組合議会議員

児玉 信治  
渡辺 正久  
高田 佳久

高田 佳久  
湯本 蔵

# 定例会(6月)

新たな構成による議会は、6月11〜27日までの17日間の会期で開催され、一般会計補正予算・条例の制定1件・工事請負契約の締結1件を原案の通り可決しました。また、請願・陳情2件は、1件を継続審査、1件を採択しました。一般質問では、12人が登壇して町政の諸課題について、幅広く質問を展開し、町の考え方を質しました。

6月19〜20日には、3常任委員会管内視察を実施しました。

## 平成25年度 一般会計補正予算 (第1号)

### 全会一致で可決

今回の補正で一般会計は8,843万円を追加し、予算総額は60億6,543万円となりました。歳入の主なもの、特別交付税、自然エネルギー自給コミュニティ創出支援事業補助金、コミュニティ助成、財政調整基金繰入、過疎債を含む町債となっており、また、歳出の主なもの、次の通りです。

▽新エネルギービジョンにある雪

# ソーラーパネルを完備した ほなみ保育園の大規模改修始まる

氷熱の利用促進として、須賀川地区にある旧農協出荷倉庫に設置予定の雪室(雪氷熱利用施設整備事業)に3,947万円。

▽須賀川地区の農業分野を含めた地域活性化事業やユネスコエコパークの活用など普及促進事業に対応できる人材(各1名)を全国から募集し、山ノ内町に住んでもらいながら活動する事業で、専用のホームページを作成し募集する。総務省事業を活用した地域おこし協力隊受入関連事業に501万円。

▽旧消防署の取り壊しと訓練塔の設置を主とする第2期工事で、追加となった装置(ホースリフター・ホース20本使用可能)や外壁工事に900万円。

## 請負契約の締結

ほなみ保育園改修工事(建築)に関し、議員から落札率、入札経過、分離発注などについて質疑がありました。10社による指名競争入札の結果、落札率は79・44%で長電建設(株)山ノ内営業所に4,827万9千円で決定。また、電気設備は、日東・青木建設JVで1,

291万5千円、機械設備は、湯本建設(株)で609万円に決まり、総額6,728万4千円となりました。11月下旬の完成予定となっています。



大規模改修が始まるほなみ保育園

## 新型インフルエンザ等 対策本部条例の制定

新型インフル特措法が平成24年5月制定され、25年4月施行されました。政府対策本部が設置されたとき、町が設置しなければならぬ対策本部に関し、必要な事項を定めるものです。

# 社会文教常任委員会

6月20日(木)に改修工事の始まっているほなみ保育園をはじめ、課題とされている13か所の視察を行いました。

## ○ほなみ・よませ保育園

太陽光発電パネルの設置など、保護者会や保育園の意見を取り入れたほなみ保育園の改修工事が始まりまりました。11月下旬の完成を予定しています。

また、よませ保育園についても、これから関係者の意見をお聞きした上で設計

に入り、実施は来年度を予定しています。

## ○小学校体育館天井耐震化

小学校(北小学校を除く3小学校)体育館の天井耐震化工事が、この夏予定されています。安全のために速やかに実施すべきですが、これまでの様に夏休み期間中の観光利用ができなくなるので、他の施設利用が可能かどうかも含めて検討が

必要です。  
○給食センター  
昨年1年間の給食提供数は20万4,425食となっております。なお、食物アレルギーを抱える児童・生徒数は全体で36人。対策として関連する食材を食べさせないことに対応しています。

なお、数年前に購入した生ゴミ処理機は、匂いあるいは機能性の問題で現在使われていません。

また、昭和44年に1億2千万円を費やして建てられ、平成16年から使用停止状態ですが、割れた窓ガラスや不審者の侵入の可能性など、環境上の問題も含めて早急な対策がとめられます。

## ○社会体育館

昭和44年に1億2千万円を費やして建てられ、平成16年から使用停止状態ですが、割れた窓ガラスや不審者の侵入の可能性など、環境上の問題も含めて早急な対策がとめられます。

## 改修されるほなみ保育園



## ○蟻川図書館

名譽町民の



給食の試食中

蟻川様より2億2千万円の寄付を受けて建設され、平成4年に開館されました。以後毎年500万円の寄付を頂き本の数を増やし、現在所有冊数は8万5千冊。現状においても手狭な印象を受けますが、今後建て増しも含めて検討が必要になると思われまます。

◎その他の視察  
特養プランサービス悠なかの(施設と運営)  
かえですがかわ保育園(施設と保育の状況について)  
志賀高原ロマン美術館(景観と施設展示)

# 総務常任委員会

今年は火災が多いことから岳南の全消防署と自然エネルギーの雪氷熱利用関連施設を中心に、6月19日(水)に視察を行いました。

## ○雪山型貯雪場

志賀高原総合会館98の北側広場に約500トンの雪山を築き、シートで覆い夏まで保存します。

雪は熊谷市の「熊谷うちわ祭り」や農業体験に訪れる都会の小学生、8月の渋温泉夏祭りなどのイベント

に使われます。

日本一暑いと言われる熊谷市に約10トンの雪は、大きな涼感が期待できます。

## ○須賀川 雪室予定建物

農協倉庫の内部を断熱材で覆い雪室に改修予定です。雪の中にそば粉等の町の農産物や酒などの商品を保存することで、付加価値を高め、さらに「雪室」などブランド化を目指す、この地域の活性化を図ることが期待されます。



志賀高原の貯雪場

# 管内視察報告

## どこを改善すべきか

# 常任委員会

## どこを伸ばし、

6月19日(水)に観光

### 観光経済常任委員会



改修予定の上林テニスコート

農林、建設水道にかかわる施設8か所を視察しました。  
**○上林テニスコート改修**  
 Bコートは近年主流の砂入り人工芝に改修予定。夏季合宿後の9月より着手、降雪期前に竣工予定です。改修によるメリットは、全天候型で排水性が抜群のため、稼働率のアップによる利用者の増大が期待できます。しかし、委員からは

疑問の声もありました。

**○上林温泉口バス停留所周辺の看板**  
 外国人観光客が、バスの乗車時や徒歩の時でも一目で分かる大きな看板が必要と見られます。

**○町道横堰星川線(湯坂)歩道設置事業**  
 南部地区の児童・生徒および地域の人が多く利用する歩道です。安全第一、冬の凍結や除雪にも考慮し、工法を検討中です。

**○町道湯田中夜間瀬線と国道43号交差点信号設置**  
 この交差点は交通量や利用者も多いので、歩行者の安全第一と双方の道路からも利用しやすい信号機の設置が望まれますが、地域住民や生徒・児童の保護者との意見交換が急務と感じました。

**○下須賀川バス待合所**  
 森林づくり推進支援事業業として行われました。こ



外側線が検討されるかえで通り

の待合所は老朽化が進んでおり、地域間伐材の支給を受け、地元住民によって建て替えられました。

**○かえで通り外側線設置**  
 東小学校児童の通学路であり、車の往来も多く商店もあります。今後は、区と地域の皆さん、児童・生徒の保護者を交えて意見交換が急務です。

**◎その他の視察**  
 上林地区 駐車場の現状  
 青木工業所付近  
 水路改修工事  
 町道明神下土浦線  
 道路改良工事

### ○山ノ内消防署

本年3月に開署した新しい庁舎で、消防団も講習に使える会議室などが特徴です。南側に訓練塔を建てると完成です。



建設中の山ノ内消防署 訓練塔

に対応した装備の充実が望まれるところです。

### ○岳南広域消防本部、中野消防署

通信司令室、正面の大きなパネルに災害情報が表示され、電話番号を入力すると住宅地図が表示される様子や24時間体制で火災、救急情報を待受ける署員を視察。最後にレスキュー隊員に特殊工作車、救急救命士に救急車の解説をしてもらい、外から分からない専門性を感じたところです。

**◎その他の視察**  
 山ノ内消防署志賀高原分遣所、豊田消防署、旧有線本部、山ノ内町情報物産館



岳南広域消防本部  
 パネル表示の災害情報

# 「緊急事態基本法の早期制定を 求める意見書提出を求める請願」 を採択、意見書提出

3議員  
反対

## 請願採択と意見書提出について

### 反対討論

湯本市蔵 議員

アジアと日本の平和と安全を守る長野県フォーラム代表者 山本眞一郎氏からの請願について、審査を付託された総務常任委員会は、紹介議員の小林克彦議員に説明を求め審査した結果、採択と決定。添付の意見書を若干修正し発委第3号を提案しました。多くの質疑、討論の後採決の結果賛成多数で議決しました。反対は、湯本市蔵、渡辺正男、山本良一の3議員。

自然災害への対応は、現行法でも充分可能、安全確保上の有事に対しては、武力攻撃事態対処や国民保護法等により緊急事態を含めて対処する法制がすでにできている。この法制定を突破口にして、憲

### 意見書（要旨）

東日本大震災における我が国の対応は、緊急事態における政府当局の甘さを国民と世界に広く知らしめる結果となった。

世界の多くの国々は、大規模自然災害時には、非常事態宣言を発令し、政府主導の下に震災救援と復興に対処している。

我が国のように平時体制のまま国家的緊急事態に対処しようとすると、救援活動に様々な支障を来すこととなり、被害の拡大につながる。

我が国の憲法は、平和時を想定したものとなっており、非常事態条項は明記されていない。

平成16年5月には、こうした不備を補足するために、自由民主党、民主党、公明党の3党により緊急事態基本法の制定について合意されたが、見直しは立っていない。

また、第3国の軍事的脅威、国の核心的施設に対するテロなどで、国民の生命および財産が脅かされる事態が発生する可能性は否定できない。

よって、緊急事態基本法を早急に制定されるよう強く求める。

### 賛成討論

墨石浩一 議員

先地震・津波・原発事故の複合大災害の経験、さらなる大地震脅迫を予測する学説および東アジア政治情勢不安定要素大なること等々からして、緊急事態基本法制定を急げとする請願はタイミング的に当を得たものであり、国際的にも当然の措置である。特に改憲を前提とせずに現憲法の下で急ぎ推進することも可能と考える。また国家権力暴走を防ぐブレーキをこの法律に組み込む国民的議論は必要である。

### 意見書提出に対して

### 反対討論

山本良一 議員

今回の意見書の文面は矛盾

に満ちた箇所もあり、文意が理解できないうえに、文章も美しくない。

大震災が起こる前から自民、公明3党合意があったが未だ法案として成立していないのには十分な理由があり、後、意見書を提出すべき。

### 第4回全員協議会報告（6月27日）

① 町営住宅等長寿命化計画について

2団地65戸の町営住宅は、築後45、36年と耐用年数の30年をすべて経過している。平成25年度から10年間で、必要な長寿命化の工事を実施する。

② 町民満足度調査結果について（広報5月号既報）

③ 仮称第1回山ノ内町観光大使三遊亭円楽杯ゲートボール大会について

④ 地方公共団体における給与減額措置の状況について



計画的に長寿命化改修される町営住宅（湯ノ原）

### 第5回議員協議会報告（6月27日）

6月24日付で児玉信治議長より議会運営委員長に、議会の活性化について諮問がありました。諮問事項は、基本条例の制定を含めた議会活性化の在り方、定数減にともなう常任委員会の再編。答申期限

は現議会の任期内です。正副議連の委員長を正副会長として、全員で議会活性化研究会を継続することを決めました。（町政キャッチボール欄を参照）

今回の意見書の文面は矛盾

# 少子化の原因は



小林 克彦 議員

ある対策を着実に進めていく。企業誘致、工場誘致等は条件整備が整わない。

**質問** 出生と死亡の差で約100人および転入と転出の差で約100人、合計で毎年200人の人口減少であるが、この減少の最も主な原因は何か。

**町長** 晩婚化による出生率の低下と景気の不透明による雇用の減少等が原因。

**質問** 少子化も人口減少も若者の働く場の不足が根本原因である。山ノ内中学校の今年の卒業生134名が3年後、7年後に地元に戻ってきて働く場があるのか。

**総務課長** 観光、農業等に力を入れていくが、厳しい。

**質問** 町外からの移住者による活性化が取り沙汰されているが、町内の子ども達の働く場を地元周辺に確保することこそ先ではないか。

**観光商工課長** 働く場の確保は、観光産業と農業産業の振興以外考えられない。

選択と集中によって効果の



山ノ内中学校 全員の地元就職が夢

で連携し取り組むべきだが、町長 可能なことはすべてやってみよう。

人口1万5千人はもはや支えきれない状況にある。雇用体力につり合う人口に減少してしまふ。50人の雇用を予定する施設の進出例もあり、広域の課題であるので連携し取り組むべきだが、町長 可能なことはすべてやってみよう。

○子育て支援拡充について  
○小学校のあり方について

**質問** 新幹線飯山駅は平成27年3月の開業が決定している中で、国道403号の裏落合工区の改良は間に合わないというが、用地買収のない橋脚工事の先行等で遅れを少しでも縮められないか。

**町長** 関係者と一緒に早期完成に努力する。

**その他の質問**

# 志賀高原ロマン美術館の周辺環境整備を

西 宗 亮 議員



**質問** ロマン美術館敷地内環境整備の計画はあるのか。また、館外にも目を向けるべきであると思うが。

**町長** 運営委員会や関係者と協議し検討する。

**質問** 美術館入り口付近に町の廃車が放置されているように見えるが。

**教育長** 美術館設計者黒川紀章氏からの寄贈であり、現状を確認してできるだけ



展示か放置かどう見えるだろう

活用したいと思う。

**質問** 活用できるのか。車は移動して、唯一・固有のものを植栽してベンチを置くなど全体的に雰囲気を出し出すことが大切。「シガアヤマ」をご存知か。

**町長** 志賀高原のシンボルのアヤマとして町も活用している。

**児童クラブの充実を**

**質問** 現状に即した対応はなされているのか。また、若者定住にもつながる養育環境であり、利用児童数に見合うスペースの確保、現状に即した指導員の加配働きやすい現場環境の整備も必要と思うが。

**町長** 健全な育成を図ることを目的に各小学校ごとに年間を通じて運営している健康福祉課長 利用者の増加や発達障害児の利用もあり、現状に即した運営に心がけている。

**観光振興施策の取り組み**  
**質問** 受け入れ態勢充実のため人材育成はどう進めているか。

**町長** 特にサービス業にとっては人材育成は大変大切であると思っている。

**観光商工課長** あらゆる機会を捉え、関係者へも働きかけて着地型商品に合わせたツアーガイドの養成も進めていきたい。

# 「地域おこし協力隊」を どう活用するか

渡辺 正 男 議員



力隊員の配置を。

**副町長** 町の発展、地域おこしにできることは何なのかを踏まえ、そういったことも準備していきたい。

**定住促進策の充実を**

**質問** 定住促進住宅改修補助の実績と評価は。

**総務課長** 23年度は138件で、補助額1,134万円、1億3,900万円の対象事業費。24年度は113件で、補助額1,080万円、1億

7,700万円の対象事業費。地元業者の受注機会拡大による地域経済の活性化策としてたいへん大きな効果があった。

**質問** 店舗等リニューアル助成制度の導入を。

**町長** 業界団体のみならずの意向、景観条例の街並み整備の住民協定など、総合的に加味した中で行政としてどう支援できるか検討していきたい。

# 火災による悲しみを繰り返さないための手立ては！

布施谷 裕泉 議員



統計がある。その対策は。  
**消防課長** 防火指導のなかで、消火器と火災警報器の設置について協力依頼をしている。火災報知器については義務化されてはいるが、なかなか普及が進まない。

**質問** その設置率は。  
**消防課長** 24年度末で48%。高齢者一人暮らしのお宅だけの率は出していない。

**質問** 無線式の火災警報器が市販されているが、これを単独ではなく、複数の家にまたがる使い方をすることで相互の感知が可能となり、同時進行で対処できることになる。このことは大きな意味を持つ。特に一人暮らしの方には安心・安全につながる。また、連鎖的に取り組むことで、火事のない町の実現も夢ではないと思うか。

**消防課長** 取り組み次第で普及が一気に進む可能性もある。コミュニケーションを図る意味でも、いい提案だと思う。

〈取り上げた機器の説明〉  
1セット15台まで可能、距離100m以内、1台約1万円  
**その他の質問**  
○地域活性化  
○産業振興、教育について

**町長** 須賀川地区の活性化と志賀高原ユネスコエコパークに関連し、今回補正予算で提案している。

**副町長** 今年度は、試行的な導入。成果を見ながら拡大するか考えていきたい。

**質問** 導入に至る経過は。  
**副町長** 小谷村で協力隊の方々と面接したり、県の市町村課で、成功例や失敗例、注意点について聞いてきた。研究している中で、町でも要望が出てきて、今回導入ということになった。

**質問** 昨年、議会の管外視察で小谷村を訪問した。協力隊員が企画した婚活イベント「ど田舎コン」は振るっていた。よそから来た人に客観的に地域を見てもらうことが大切。町グリーン・ツーリズム協議会にもコーディネーター的な立場で協



小谷村の地域おこし協力隊の活動を視察（昨年10月）

**質問** 今年に入り3件の死亡事故が発生している。未然に防ぐことはできなかったのか。  
**町長** 岳南広域消防においてはしご車を整備する場合の課題と効果について、消防課長に早急な検討を指示した。併せて当面の対処として高さ15mまで対応可能なエアーマットの購入を検討している。

**質問** 建物火災の9割が住宅火災。その犠牲者の半数が65才以上の高齢者という



出番のないことが何よりの輝き

# 町予算の町内循環で 経済活性化をはかろう

田中 篤 議員



**質問** 町の予算は、町の経済振興には欠かせない。職員の町内よりの雇用はもちろんだが、執行予算を有効に町内に流し回転させ経済発展につなげる必要がある。安ければ誰でも良いといった方針は、町民から搾取し、貧しくする政策だ。実勢価格から遊離した異常な安値販売は、世界的に見ても常識はずれで大きな心得違いだ。健全な経済運営にはルールが必要である。非常識な自由取引は経済を壊し、町内産業の衰退を招く。あつてはならないと思うが町長はどう考えるか。

**町長** 基本的には町内の企業を育成する方針で優先し業者選定している。副町長を中心に選定をしている。

**副町長** 現在のところ考えてない。

**質問** 除雪など町民の生活確保に危険を顧みず働く労働者、町内で雇用を確保し町の発展に寄与している事業者をないがしろにする、実勢価格より遊離した安値受注を促進する政策は、愚策だと思うが。

**町長** 過去に経過があり現在の状態になっている。町の税金を使う工事は、適正価格、適正な工事で町全体が良くなるよう行政はルールに基づき対応する。

**質問** 町内産業を育成すれば人口減少問題に効果があると思うが。

**副町長** 産業が育成されれば人口問題に一定の効果があり、一つの要素とされている。

**質問** 健全な産業の育成、



町の経済活性化で少子化対策を

# 円安効果と 海外戦略は

望月 貞明 議員



**観光工課長** 円安効果もあつて地獄谷温泉の外国人観光客の入り込み数は前年比1.5倍以上に増えている。

**質問** 国別の観光客は、豪

台湾、香港、米の順だがその理由と他への取り組みは。

**観光工課長** 地方、国を挙げて宣伝に力を注いだ成果である。タイ、インドなど順番に宣伝する戦略だが相手国の事情があり難しい。これから英国が有望だ。

**質問** 首相はTPP参加に



柏崎市の皆さんによる防災活動の発表（柏崎市で）

前向きだ。県ではその影響をリンドゴで20億円減としたブランド農業の輸出強化も視野に入れるべきでは。

**町長** 農協は台湾へ桃の輸出を開始した。また、ブランドになってきたその他の果樹も考えているようだ。

**柏崎市との交流推進を**

**質問** 災害時応援協定を結んだ柏崎市は、中越沖地震の他、洪水でも避難所を経験した。平常の交流の積み重ねが大事である。

**総務課長** 5月に区長会が視察をおこなった。10月に柏崎市の地区協議会が町を訪問する予定である。民間

レベルの交流を推進したい。

**質問** 町の教育の課題に基礎学力向上があるが、それへの取り組みは。

**教育長** 全国学力学習状況調査を参考に検討委員会での学力向上を図っていきたい。

**質問** 高齢化で膝が悪い人が多い。町施設のトイレの洋式化を進めるべきでは。

**町長** トイレは洋式化、水洗化の方向にある。洋式化率44%を計画的に高めたい。

**質問** 長寿を祝う会に使う会場、体育館のトイレは、手すりの設置を先行しては

**教育次長** ご意見を参考に洋式化を進めたい。

# 国会で審議中の生活保護制度の 改悪案は、廃案に

湯本市 蔵議員



**質問** 町関係は、昭和51年285人、平成7年の40人が底で再び増加しているが、実情は。

**健康福祉課長** 平成24年度末で60世帯76人が受給しており、本年も数件の申請がある。

**質問** 制度改正(案)の内容、その影響は。

**健康福祉課長** 生活保護基準の見直し、就労による自立の促進、不正受給対策の強化等で、説明会はこれからであり、影響は不明。

**質問** 一番の問題は、申請書類提出の義務付で受けづらくすることではないか。

**健康福祉課長** おっしゃるとおり。現在は、まず申請していただき、あと中身について福祉事務所で調査に当たるといふことである。

**質問** これまでも、申請書を渡さない、受理しない、で悲惨な結果も起きた。国

連は、日本政府に申請手続きを簡素化し、申請者が尊厳を持って扱われること、恥辱を解消する手立てをとることを求めている。改正案はそれに逆行する。

〔注〕 改正案は、衆議院で可決され、参議院で審議中

でしたが、会期末混乱で不成立、廃案になった。

**質問** 戸籍や住民票の不正

取得防止に本人通知制度があるが、当町も実施を。  
**健康福祉課長** 現在県下では、松本市、塩尻市、東御市が実施している。国の動向や県下及び近隣市町村の状況を見て、対応してまいりたい。

**質問** これは、条例でなく町が要綱をつくってやれば

できることで、町長の腹一つではないか。  
**町長** 十分研究したい。



研修を受ける民生・児童委員

# 観光産業について

小根澤 弘 議員



**質問** 信越9市町村広域観光連携会議において、特に

二次交通と飯山駅構内の案内所対応はどうか。

**観光商工課長** 二次交通に

ついては、各観光地への需要等を数値化して具体的な検討をしていく。案内所については、飯山駅でワンス

トップサービスができるように広域観光案内所としての機能を検討し、運営体制を構築すべく準備室を設置している。

**質問** 「飯山駅」の名前に



この近所にもスノーモンキーの看板が欲しい(上林温泉口)

を持っているのか。

**町長** 「飯山駅」については、広域観光を通して首都

圏を中心にしたPRと北陸圏のスキー客を中心にしたPR等を含めて連携して対応していく。

**質問** 北陸新幹線の列車名募集について、信越9市町村広域観光連携会議や当町ではどのように取り組むのか。

**観光商工課長** 公募によって選ばれる列車名よりも、

一列車でも多く飯山駅で停車するよう誘客を図ることと、形ではなく実際の中身

を充実させていくことが重要と考えているので取り組む予定はない。

**質問** 信越観光圏協議会の総会で決定された「2泊3日以上」の宿泊滞在型観光の増加に向け町と観光連盟ではどのような展開をさせて行くのか。

**観光商工課長** 足並みをそろえて一緒にやって行く。

**その他の質問**

○上林温泉口のバス停に公衆トイレの設置を  
○今後の小学校のあり方について教育委員会の考えは

# 景観条例設置の意味と具体的な目標は

山本良一 議員



**町長** 自然景観、住む人、訪れる人に誇りを持ち癒していただけるよう制定した。  
**質問** たとえば学校などの町施設には条例をどう反映するか。

**建設水道課長** 町施設であっても、景観法や景観条例の対象。今後地域で進める景観づくり住民協定のエリア対象となる町施設があれば地域の皆さんと同じ立場で参加させていただく考え。  
**質問** 理念をお持ちなのはわかったのですが、東小学校の通りの景観をどう思うか。(①の写真を示し質問)  
**建設水道課長** たまに通るが、あま

①現状の景観(グリーンの金属塀)



②竹垣にした場合の景観



り意識はしていなかった。  
**質問** ご覧になってどうか。  
**建設水道課長** 好ましいとは言えないかなと感じる。  
**質問** 景観協定を結ぶより町の施設だから自分でできるのではないか。サンブルに竹垣、板、生垣、自由にできると思うが。(②の写真を示し質問)  
**建設水道課長** 町と学校と相談し、景観に配慮したものにしてもらえればありがたい。主管課の教育委員会と学校で相談して決めてい

ただけがいいと思う。  
**教育長** このフェンスについては、池田小の事件などで、小学生を外部から守るとかいろいろな制約やご意見があり現在そういう状況である。生垣や何かもなかなか素敵だ。  
**質問** 中学校前の職員駐車場は景観的にどうか。  
**教育長** 職員の駐車はできるだけプール脇などへというように学校にしている。

# グローバル経済社会 将来の成長戦略は何か

徳竹栄子 議員



**リンゴの輸出について**  
**質問** 国は、国内市場は消費量、額共に年々減少傾向の中、農家の収入増を考え、国内に限らず高く品質評価する東南アジアや中東など世界に目を向ける考えの様であるが、当町としての考えは。  
**町長** 町としてはリンゴの所持品はないので、農協が全農や中卸の皆さんとどのような販売戦略を立てていくかによると思う。内容については、相談しながら

対応する。  
**外国人観光客のさらなる取り組みについて**  
**質問** 今後外国人観光客が増加すると考えられるが、どう取り組むか。  
**観光商工課長** スノーモンキー、志賀高原ユネスコエコパークなど国際的知名度ある観光地を中心に進める。  
**質問** それには町ぐるみの取り組みが必要ではないか。  
**町長** 温泉番付で10年連続日本一に選ばれている草津町のように、業界、行政だけでなく、地域住民が一体となってお客様を受け入れる必要がある。

**グローバルな人材育成**  
**質問** 町独自の外国人A L T (外国語指導助手) 導入効果として日常会話ができるくらいの英語教育を目指すべきでは。  
**教育長** 学校の特色を出し、山ノ内卒業までに日常会話が出来る様にしたい。  
**女性の活躍で経済活性化**  
**質問** 就労願望・状況など調査把握して山ノ内版マザーズハローワークの様なものが必要。  
**総務課長** 女性の活躍は町の元気につながる。多様な働き方等検討して行きたい。



国策としてのリンゴ輸出についての試論

# 安心・安全な学校給食を

高田 佳久 議員



**質問** 学校給食費の100%収納を目標に、未納対策マニュアルの作成・法的手続き

である支払い督促制度の活用・児童手当からの納付などの対応を教育委員会定例会で協議を。

**教育委員長** 今後、検討してみたい。

**教育次長** 児童手当を含め、100%収納を目指した対策を実施したい。

**質問** 衛生管理基準を満たす施設整備計画を。

**教育次長** 今年度、設計業者に業務委託を行い、基準に合わせた整備計画を策定する段階。

**質問** 現在の給食センターで、アレルギー対策としての除去食対応は。

**教育次長** 除去食を実施するには、現在の施設では対応できない。

**質問** 学校給食の課題解決

に対しての取り組みは。

**町長** 教育委員会、健康福祉課と十分相談して、施設の改善・業務委託等の対応に予算付けはしたい。

**防災力の強化について**

**質問** ポンプ操法大会等の負担軽減を図ったが、今後も現状のやり方で継続するのか。

**消防課長** 今回の結果を見て、見直していく予定。

**質問** 災害出動時などに、

消防団員以外の者の消防車両への乗車は。

**消防課長** 乗車できない。

**質問** 自主防災組織や水防団が乗車できるよう機能別消防団員制度の活用を。

**消防課長** 消防団組織の見直しの中で検討したい。

**町長** 法的な問題を含め総合的に判断し、公的な整備・保障を十分踏まえ対応したい。



施設改修が必要な給食センター

# 観光連盟は十分機能しているか

黒岩 浩一 議員



**観光商工課長** 連盟は会長交代期でもあり、自身で自

主的に検討すべきである。

**町長** 過去にも商工会と観光連盟の合体案とか、連盟事務所を役場観光課の傍に

おくと色々論議はあった。

**質問** 連盟の自主性に期待するは理解できるが、年

5千万円超の町費を注入している団体であり、町は強

く監督指導する義務がある。

**海外トップセールス**

**質問者提案** 英語堪能な副町長の活用などの工夫を。



観光連盟事務所

**質問** 湯田中駅と並び平地

観光の玄関口である。この機能を強化する策は。また道の駅の民営化の検討は。

**町長** バラ塔を案内標識として活用できないかなど役場内でも意見がある。経営

については、今年の一般財団法人移行が先決であり、

民営化までは考えていない。

**サービス付き高齢者住宅**

**質問** 民間で動き出したこの事業は、当町の産業誘致

の目玉になると思われる。

**健康福祉課長** 法改正で建設改修につき国の補助や税

制優遇可能。また医療福祉

に関し前居住地自治体が保険者になる特例制度あり。当町としても支援したい。

**教育問題**

**質問** 町内4小学校間学力

のバラつきは。また中学校は近隣中学に比し、学力は

**教育長** 学校別データはあるが年次、学年により異なる、一概に言えない。また

中学については近隣と比較データはない。

**質問** 学力比較データは健全な学校間競争のため必要

また中学卒業生の追跡データが無いのは不思議。



# 町政キヤッチボール



町の動き・議会活動をお知らせします。  
ご意見・質問など、どんどんお寄せ下さい。

皆様と議会との意見交換のページです。匿名の場合は、年齢、職業、男女別を記入願います。  
ご意見の送り先・届け先は；役場議会事務局気付 広報常任委員会宛

議会運営委員長 様

25山議第13号  
平成25年6月24日

山ノ内町議会議長 児玉 信治

## 議会の活性化について（諮問）

第16代後期議会がスタートしました。

さて、議会の活性化が叫ばれて久しいなか、前期議会では議長諮問に基づき議員定数や議員の兼職・兼業を始め、様々な議会活性化案件について精力的に調査研究され、これが答申により一定の成果が得られました。しかしながら、当該答申は調査未了事案を含め継続して研究すべき課題が残されています。

つきましては、これら議会の活性化に係る諸課題について引続き調査研究を賜りたく、地方自治法第109条第3項3号の規定により諮問します。

記

### 1 諮問事項

開かれた議会・住民が主人公の議会とするために、当町の議会活性化はどうあるべきか。

- (1)基本条例の制定を含めた議会活性化のあり方
- (2)定数減に伴う常任委員会の再編

### 2 答申期限

現議会任期内

今回は議会からの発信です。皆様からのご意見をお待ちします。

過去数年間、議会改革に色々努力してきましたがまだまだ十分との認識のもとに、第16代後期議会発足早々の6月24日に、左記諮問が新議長から議会運営委員長宛にだされました。今後この諮問にもとづいて、引き続き、議員全員で構成する議会活性化研究会で審議されることとなります。

## 編集後記

新聞雑誌、テレビなどの報道メディアに基本的に求められるのは、無私、公正、中立、真実である。そうでなければ読者・視聴者については来ない。しかしこの世は360度・3次元で、しかも時間と共に変化する4次元の超巨大世界である。全てを報道するのは不可能だから、その中から小さな断片を切り取るしかなく、どこをどんな形に切り取るかは報道者の主観になる。従って厳密に言えば、無私・公正・中立はありえない。この様な宿命の矛盾を知りながら、そうあると努力する謙虚さ、誠実さ、見識、センスが無ければメディアは成立しない。それを心得ない傲慢なメディアも多い。また小さな断片はそれなりの事実ではあっても、真実そのものではない。小さな事実の断片から真実全体を推し測れるかどうかは、読者、視聴者側の見識と想像力にもよる。



小なりと言え、議会だよりもメディアである以上、われわれ編集担当は謙虚にかつ誠実に、見識とセンスを磨いて行きたい。

広報常任委員会新メンバー

(黒岩浩一記)